

未来医療国際拠点 Nakanoshima Qross 発

「NQ Global Life Sciences Cluster」を始動

6月30日、海外スタートアップ・投資コミュニティ・ビジネスマッチングをつなぐキックオフイベントを開催

【問い合わせ先】一般財団法人未来医療推進機構 広報担当

TEL : 06-6690-8973 / Email : pr@miraikiko.jp

大阪府 令和8年度大阪府「海外ライフサイエンス・クラスター連携事業」

Kick-off Event

Nakanoshima Qross Global Life Sciences Cluster

2026.6.30 TUE 16:30-20:00

Nakanoshima Qross 8F | O-Nexus
中之島クロス8階「O-Nexus」

Session1 | Global Startup Pitch (Supported by JETRO)

Can Sense, CELLPROTHERA, MYOMAR, NETRI, REVEAL GENOMICS, SwiftPharma, Viamab Therapeutics, zilia

Session 2 | Startup & Investment Connect

Rebirthel, HiLung, iXgene, FOREST Therapeutics, Luxna Biotech, TAGCyx BioTechnologies

JETRO, CIC

NQ Anniversary Week 2026

未来医療国際拠点「Nakanoshima Qross（中之島クロス、以下「NQ」）」を運営する一般財団法人未来医療推進機構（大阪市北区、理事長：澤 芳樹）は、国内外のVC/CVC/事業会社が集う国際的なライフサイエンス投資コミュニティ「NQ Global Life Sciences Cluster」を発足します。

本取組は、大阪府「海外ライフサイエンス・クラスター連携促進事業」として実施するものであり、NQを核とした未来医療・ライフサイエンス分野のスタートアップエコシステム形成、投資コミュニティ形成、海外クラスターとの継続的な連携促進を目的としています。

そのキックオフイベントとして、2026年6月30日（火）に、NQ内に開業したライフサイエンス特化型イノベーションキャンパス「Osaka Life Science Nexus by Nippon Life and CIC（略称：O-Nexus）」にて、「Nakanoshima Qross Global Life Sciences Cluster KICK-OFF EVENT - NQ Global Life Sciences Startup & Investment Connect -」を開催します。

1. 事業の背景・目的

大阪府では、NQ を中核とし、再生医療をはじめとする未来医療の産業化拠点としての地位を確固たるものとするため、ライフサイエンス分野のスタートアップの集積・育成機能を高め、有望なスタートアップを次々と輩出する「未来医療のスタートアップエコシステム」の確立を目指しています。

2025 年大阪・関西万博等を経て、大阪・関西のライフサイエンス・ヘルスケア分野には国内外から高い関心が寄せられています。また、Japan Health や Global Startup EXPO 2025 の開催等を通じ、海外各地のライフサイエンス・クラスターや海外スタートアップ支援機関との交流が前進しました。

本事業では、この機を捉え、海外プレイヤーの大阪・NQ への具体的な関与を引き出し、活動の定着を図ることで、大阪を海外との結節点とし、NQ のスタートアップエコシステムの価値向上を目指します。

2. 「NQ Global Life Sciences Cluster」とは

「NQ Global Life Sciences Cluster」は、NQ を拠点に、国内外の VC/CVC/事業会社、海外ライフサイエンス・クラスター、スタートアップ、研究機関、支援機関等が継続的に接続し、投資、事業連携、共同研究、グローバル展開を促進するためのコミュニティです。本コミュニティでは、英語によるスタートアップピッチ、VC/CVC/事業会社等との連絡会、海外クラスターとの連携調整、国内外スタートアップの事業開発・資金調達・海外展開支援等を進めます。

主な活動内容（予定）

- ・**セミマンスリーピッチ**：月 2 回程度、全編英語、オンラインまたはハイブリッドで、テーマ別に国内外のスタートアップによる投資家向けピッチを実施します。
- ・**NQ CVC 連絡会**：月 1 回程度、全編英語、オンラインまたはハイブリッドで、国内制度（補助金や制度情報を含む）や NQ の最新情報を提供するほか、海外のヘルスケア分野の VC/CVC/事業会社・投資家等による投資事例の共有や意見交換会を開催します。

コミュニティへの参画メリット

- ① 厳選されたディールフローへの定期的アクセス：関西のみならず日本・世界で活動する、グローバル展開を見据えた有望なヘルスケア・スタートアップによるピッチへご案内します。
- ② 専用メーリングリストによる一次情報のタイムリーな獲得：参画投資家限定の専用メーリングリストを開設します。大阪府や NQ が有するスタートアップの最新情報、現地のイベント・エコシステム動向、政策情報など、有益な情報を適時ダイレクトにお届けします。
- ③ 公式 WEB サイト・広報媒体での社名掲載によるブランディング：本事業の専用 WEB サイトや、大阪府・NQ が発行する各種広報媒体・プレスリリース等において、「本事業の参画 VC/投資家」として貴社の社名を公式に掲載します。関西・日本のヘルスケアエコシステムにおける主要プレイヤーとしてのプレゼンスを一層高めていただけます。
- ④ 国内外の有力ヘルスケア投資家とのネットワーク形成

海外（外資）10 社以上、国内 20 社以上の投資家による参画を想定し、月 1 回の「NQ CVC 連絡会」を通じ、世界のヘルスケア投資トレンドの共有、共同投資（協調投資）の機会、LP 候補とのリレーション構築を企図します。

コミュニティへの参画募集概要

本コミュニティでは、ライフサイエンス、バイオ、メドテック、ヘルスケア等の分野に投資関心のある国内外の VC、CVC、事業会社、機関投資家等の参画を募集します。参加費は無料（会員登録制）です。

ご参画決定後、専用 WEB サイトおよび公式広報物への掲載、ならびにコミュニティ運営の円滑化のため、貴社名（日本語・英語）、コーポレートロゴ、ウェブサイト URL、投資フォーカス・特徴（200 字程度）、メーリングリスト登録希望者のメールアドレス等のご提供をお願いする予定です。提供いただく情報は、本事業の WEB サイトおよび公式広報物以外の目的では使用しません。

3. キックオフイベント概要

イベント名	大阪府 海外ライフサイエンス・クラスター連携促進事業 Nakanoshima Qross Global Life Sciences Cluster KICK-OFF EVENT - NQ Global Life Sciences Startup & Investment Connect -
日時	2026 年 6 月 30 日（火） 16:30-19:30
会場	Nakanoshima Qross 8 階 Osaka Life Science Nexus by Nippon Life and CIC（略称：O-Nexus） 大阪府大阪市北区中之島 4 丁目 3-51 Nakanoshima Qross 8 階 https://www.o-nexus.jp/
言語	英語（翻訳アプリを利用します） ※一部、日本語での案内を含む場合があります。
主催等	主催：大阪府 共催：独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）大阪本部（申請中） 運営事務局：一般財団法人未来医療推進機構 運営協力：CIC Japan Innovation Services 合同会社 協力：Osaka Life Science Nexus by Nippon Life and CIC
お申込	https://20260630nqglckick-off.peatix.com/
問い合わせ	jimukyoku@miraikiko.jp（一般財団法人未来医療推進機構）

プログラム（予定）

16:30–17:30 Session 1 | Global Startup Pitch（Supported by JETRO）：

WHX Osaka 等にあわせて来阪する海外ヘルスケア・ライフサイエンススタートアップによるピッチセッションです。各社の技術・事業概要と、日本企業・研究機関・投資家等との連携可能性を紹介します。

16:30–16:40 Opening（主催者からのご挨拶、趣旨説明）

主催者挨拶：大阪府

趣旨説明：一般財団法人未来医療推進機構

・16:40–16:45 JETRO 大阪本部 事業紹介

16:45-17:25 Global Startup Pitch : WHX Osaka 等にあわせて来阪する海外スタートアップ複数社によるピッチとコメントセッション

[詳細はこちらのページをご覧ください\(JETRO 大阪本部にて作成のページにジャンプします\)](#)

17:45-19:25 Session 2 | Startup & Investment Connect :

NQ を核とした投資コミュニティ形成に向けた事業説明と、国内ライフサイエンススタートアップによるピッチを実施します。再生医療、核酸医薬等の領域を中心に、VC・CVC・事業会社等との対話を通じて接点形成を目指します。

17:45-17:55 海外ライフサイエンス・クラスター連携促進事業における CIC の取り組み

大阪・関西および NQ を起点に、海外クラスター、VC/CVC、事業会社、スタートアップ等との接点を形成し、投資・事業連携・グローバル展開につなげる取組を紹介します。

17:55-18:00 Startup Pitch Overview

18:00-19:10 Startup Pitch

- Pitch Session 1（再生医療）：リバーセル株式会社／HiLung 株式会社／株式会社 iXgene
- Pitch Session 2（核酸医薬）：株式会社イクスフォレストセラピューティクス／ルクサナバイオテック株式会社／タグシクス・バイオ株式会社

コメンテーター：

下村俊泰 氏（大鵬イノベーションズ合同会社 代表）

鈴木はな絵 氏（JIC ベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社 ベンチャーキャピタリスト／ライフサイエンスプロフェッショナル）

19:10-19:25 CVC / Investor Comment & Discussion

VC・CVC・事業会社等によるコメントおよびショートディスカッション

NQ CVC 連絡会の趣旨も踏まえ、国内外の投資家・事業会社との継続的な接点形成のあり方を議論します。

※プログラム詳細・登壇者は調整中につき、公開可否・最終表記は関係者確認のうえ確定します。

※イベント終了後には、海外スタートアップ、国内スタートアップ、投資家、事業会社、支援機関等が一体的に交流し、投資、共同研究、事業開発、海外展開等につながる具体的な関係構築を促進するためのネットワーキングを実施します。

4. 関係者コメント

■大阪府

「大阪府は、未来医療国際拠点 Nakanoshima Qross を核として、世界に伍する未来医療のスタートアップエコシステムの形成を推進しております。海外の主要ライフサイエンス・クラスターとの交流が広がる今、この機会を最大限に活かして海外プレイヤーの具体的な関与を引き出し、大阪・関西のライフサイエンス・ヘルスケア分野のさらなる価値向上につなげてまいります。」

■一般財団法人未来医療推進機構 理事長 澤 芳樹

「2025年大阪・関西万博を経て、世界の視線が改めて関西に集まる今、NQに蓄積される未来医療の研究シーズと、国内外のVC/CVC/事業会社のネットワークが結節する場をつくることは大きな意味を持ちます。NQ Global Life Sciences Clusterを通じ、世界市場を視野に入れた未来医療のスタートアップエコシステムを、関西からグローバルへと広げていきたいと考えています。」

■ CIC Japan Innovation Services 合同会社 (CIC Catalyst APAC ディレクター 加々美 綾乃)

「CIC Catalyst は、CICにおけるイノベーション・コンサルティングおよびスタートアップの成長支援を行う組織として、事業会社、投資家、政府機関、大学研究機関等と連携し、最先端のテクノロジーを持つスタートアップの創出・スケールアップ、およびエコシステム構築を支援しています。本事業では、O-Nexusを舞台に、海外クラスターや投資家、事業会社とNQのスタートアップエコシステムを接続し、投資・事業連携・グローバル展開につながる実践的な機会の創出及びコミュニティ作りに取り組んでまいります。」

5. 今後の展開

NQ Global Life Sciences Clusterでは、本キックオフイベントを起点に、国内外の投資家、事業会社、海外クラスター、スタートアップ、支援機関等との継続的な関係形成を進めます。今後は、英語によるスタートアップピッチ、VC/CVC/事業会社等との連絡会、海外クラスターとの連携調整、国内外スタートアップの事業開発・資金調達・海外展開支援等を通じて、NQを核とした未来医療・ライフサイエンス分野の国際的なスタートアップエコシステム形成を推進します。

【一般財団法人未来医療推進機構 概要】

名称：一般財団法人未来医療推進機構

所在地：〒530-0005 大阪市北区中之島4丁目3-51 Nakanoshima Qross 6F

代表者：理事長 澤 芳樹

URL：<https://www.nakanoshima-qross.jp/>

設立年月日：2019年11月22日

一般財団法人未来医療推進機構は、再生医療をはじめとする「未来医療」の実用化・産業化およびその提供を通じた国際貢献を推進することを目的に、産官学医の多様なプレイヤーが一つ屋根の下で集い、交流・共創を加速できる拠点

「Nakanoshima Qross」の形成・運営を担っています。

※プログラム内容、登壇者、開催形式等は変更となる場合があります。